

# 春うらら、あさげの畑も大忙し

あ  
旦  
開  
新  
聞



- 1. 稲作事業
  - 【育苗、水田作り】
  - ・育苗ハウス内の苗床整備、耕起、
  - ・新規借用農地の側溝整備、耕起、
  - ・管理かんばん取付け
- 2. 園芸事業
  - 【ほおずき栽培】
  - ・育苗、水田作り
  - ・管理かんばん取付け
- 3. 蕁草事業
  - 【野菜栽培】
  - ・野菜苗の散水と温度管理
  - ・野菜苗の散水と温度管理
  - ・新規借用農地の側溝整備、耕起、
  - ・管理かんばん取付け
  - ・夏季野菜の種蒔きと畑の畠立て
  - ・ジャガイモ畑の種芋植付け
  - 【トウモロコシ栽培】
  - ・肥料撒きと耕起
  - ・トウモロコシ種蒔き
- 4. 山菜事業
  - 【センブリ栽培（2次）】
  - ・有孔ボリフィルム撤去
  - 【センブリ栽培（3次）】
  - ・センブリ種蒔き
  - ・トキノトウの採取と販売
- 5. 蕁細工事業
  - 【ネットショップ向け小物制作】
  - ・トキノトウの採取と販売



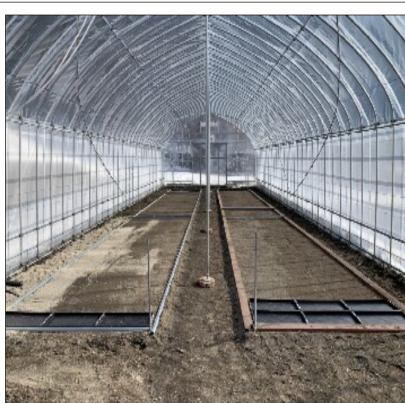
## 園芸事業

### 〈ほおずき栽培〉



三月八日、今年新たに再生する耕作放棄地のうち、田んぼ二枚と畑二枚の側溝の整備をしました。

冬の間に鈍った体の準備運動になり、四月からの農作業本番に向けて体づくりが出来ました。



【新ハウス内に整備した苗床】

## 稻作事業

地域共生推進室 発行  
【18号】  
2022年4月4日発行

ご意見・質問は下記のメールまでどんどんお寄せ下さい。採用された方には旬の野菜をプレゼント!  
mail:  
ta-hara@koaglobal.com



百本のランナーを準備しました。  
【植付用のほおずきランナー】

三月二日、新ハウス内の土もお天道様のおかげで順調に乾き、稻作の苗作りに向けた苗床の整備も完了しました。

（右の写真は、鎮圧ローラーに人を乗せて更に圧をかけています）

翌日、冷たい雨が降る中、昨年の二倍の長さになる全長二十メートルの畠を八畠つくり、ランナーを定植しました。

（右の写真は、鎮圧ローラーに人を乗せて更に圧をかけています）

## 薬草事業

### 〈野菜栽培〉



## トウモロコシ栽培



- ・キャベツ（二百二十六ポット）
- ・カボチャ（二十四ポット）
- ・キュウリ（三百六十二ポット）
- ・ミニトマト（百二十九ポット）
- ・トマト（百一ポット）
- ・野菜の育苗ボット

## 苗販売のお知らせ



- 五月連休前に左記の夏野菜苗の提供を計画しており、注文は四月中頃の予定です。是非ご利用下さい。
- 【夏季野菜苗の種類】
- ナス七十本、ピーマン四十本、ミニトマト四十本、トマト五十本、キュウリ百五十本、トウモロコシ二百本

## 薬細工事業



昨年までは、長野県製薬から種を供給して頂きましたが、今年は薬草の種を配給している長野県生薬から直接種を購入しました。また、昨年あさげの里で成長したセンブリから種を採取し始めて撒きました。あさげ産の種は、全部の種が生長し収穫できることを期待しています。センブリの種まき】

